

## 上伊那広域連合新ごみ中間処理施設建設事業に係る事後調査報告書の概要について

## 3 上伊那広域連合新ごみ中間処理施設建設事業

## (1) 事業の概要

① 事業者	上伊那広域連合
② 事業実施区域	伊那市
③ 事業の内容	廃棄物焼却施設の建設
④ 事業の規模	処理能力 118 t / 日
⑤ 条例該当	第1種事業：ごみ焼却施設（処理能力 4 t / 時（96 t / 日）以上）に該当
⑥ 関係地域	伊那市

## (2) 事業の経過

H22. 11	環境影響評価方法書公告
H24. 10	環境影響評価準備書公告
H25. 4	環境影響評価書公告
H28. 10	対象事業着手報告書の提出
H31. 3	対象事業完了報告書の提出

## (3) 事後調査報告書の概要

- 工事中における水質、動物の調査結果を報告。
- 水質
  - ・アスファルト舗装工事に合わせて 11 月に水質調査（水素イオン濃度、流量）を実施。測定結果は環境影響評価現地調査結果と同程度であり、環境基準に適合。
- 動物（猛禽類）
  - ・環境影響評価の調査時点では、古巣、繁殖は確認されなかった。H27 に他事業の調査で新たにオオタカの繁殖が確認されたため、H28 年から調査を実施。4 月～7 月まで、2 日にわたり定点調査及び林内踏査を実施。
  - ・対象事業実施区域周辺 1 km 圏内を利用するクマタカは確認されなかった。
  - ・オオタカは、過年度同様、1 番いが H27～H29 と同じ巣で繁殖したことを確認。巣は対象事業実施区域から尾根等を隔てており、営巣林から対象事業実施区域は見通し不可。同番いが対象事業実施区域を利用する様子は見られなかった。
  - ・営巣地や採餌地等は、工事着手前（平成 28 年繁殖期）と着手後（H30 年繁殖期）で大きく変化しておらず、対象事業による影響は生じていないと推定。